



成果指標				
成果指標	学校給食平均提供日数／提供しなければならない平均日数			
指標設定の考え方	栄養内容・衛生基準等を満たした適切な学校給食を、学校給食実施基準に定める提供しなければならない日数提供する。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	100%	100%	0	0
実績	100%	100%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	各単独調理場において、施設及び設備の破損・故障などの事例が発生したが、都度、対処を行い、児童・生徒に給食を提供することができた。平成28年度中に新センターを供用開始する予定であるが、それまでの間、学校と市教委の連携を図り、安全で安心な給食運営に努める。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	施設及び設備の破損・故障などの事例が発生したが、都度、対処を行い、児童・生徒に給食を提供することができた。平成28年度中に新センターを供用開始する予定であるが、それまでの間、学校と市教委の連携を図り、安全で安心な給食運営に努める。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題